

加西ふるさとミーティング 2017 夏 質問等一覧

市内 10 小学校区で開催しましたタウンミーティングでは、「市民が求める病院、地域に必要な医療とは」と題し、自治会運営を担われている皆さまを中心に参加していただきました。会場でお聞きした提案や意見をお知らせします。

今後の病院運営に可能な限り反映させてまいります。

校区名	開催日時・場所	参加者数
下里小学校区	6月29日(木) 19:30~21:00 善防公民館	34名
タウンミーティングでのご意見		
No	意見概要	回答
1	加西病院が存在する意義はなにか。加西病院を利用するメリットがわかりにくい。	近くの病院で急性期治療ができることや、かかりつけ医から必要があれば加西病院への紹介されるような医療連携が構築されていることです。
2	病院の収入が減ったのは健康な人が増えたためか。	病人が減ったわけではありません。急性期病院では入院期間を短くしなければならず、そのため、全国的には入院患者数は減っています。ただし、加西病院の病床の利用率は 70~80%と近隣と比べても低く、課題となっています。
3	病院の利用者が減少した理由は。	数年前から医師の数が減っています。そのため、患者さんの受け入れが充分できない状態です。 ※8月から泌尿器科の医師が1名増員になりました。
4	経営改善のために提案したい。 ① 回復期の患者の受け入れ強化	①回復期の充実には取り組んでいます。

	<p>② 診療報酬の点数算定のチェックの強化</p> <p>③ 人間ドック受診者増を目指す</p> <p>④ 加西病院が得意とする専門科目を強化しPRする</p>	<p>②算定漏れについては極力なくすようにしています。</p> <p>③人間ドックのオプションを、腫瘍マーカー検査等16項目増やして充実を図っています。国保、後期高齢者医療加入者に対して、人間ドックや脳ドックの受診に際して年1回約70%の助成を行っており、北播で最も手厚い助成となっています。</p> <p>④急性期から在宅看護までスムーズに移行できるように取り組んでいます。医師を増やすことが喫緊の課題であるので力を入れているところです。</p>
5	<p>病院の利用者は市内より市外の方が多いように思う。市外では、よい評価があるのだから、医師を確保できれば加西病院はよくなると思う。</p>	<p>市外の方から評価されていることは、嬉しく思います。市内の患者はもとより市外の患者さん（神崎・多可方面など）を受け入れる努力もしていきます。</p>
6	<p>国の医療費が増えている理由は。</p> <p>薬は飲まないほうが良いと雑誌に書いてあったが、どうか。</p>	<p>高齢者の増加と高額な薬が開発されていることです。</p> <p>薬を服用するのは良い面も悪い面もあります。医師とよく相談したうえで、患者さん自身でも判断されることとなります。</p>
7	<p>地域医療室を病院の奥の場所から、病院内の目立つ場所に移転するなどPRにつとめてはどうか。</p>	<p>患者さんへのPRはもちろんのこと、医者の確保をし、魅力ある病院にしていきます。</p>